



ちから もり ヒーローズ
力は杜に～We are HIROSE～

令和7年 5月31日 発行
宮城県宮城広瀬高等学校
仙台市青葉区落合4丁目4番1号
TEL: 022-392-5512
FAX: 022-392-5513

<https://hirose-h.myswan.ed.jp>

高校総体に向けて 生徒たちの思い！ その2

令和7年宮城県高校総体が、6月7日（土）～9日（月）の3日間開催されます。運動部生徒の高校総体にかける思いを、前号に引き続き御紹介します！

★HIROSE No.1 男子バドミントン部 部長 小野優広さん（広瀬中学校出身）

私たち男子バドミントン部は、高校総体でより良い記録を残せるように日々の練習に極力参加し、技術面とメンタル面を意識していこうと思います。技術面では、互いの技量に対してアドバイスを出すこと。またメンタル面では、大会前の空気感に呑まれないよう集中出来る環境を作れるように相手を想う言葉をかけることを部員全員が心がけます。大会までの残りの期間努力を重ねようと思います。

★HIROSE No.2 女子バドミントン部 部長 小野寺絢海さん（錦ヶ丘中学校出身）

高総体では、「目の前の試合に集中する」ということを意識して挑みたいと思います。目の前の試合に集中し、一戦一戦を大事にしてベストを尽くしたいと思います。勝ち進めるためにも、メリハリをつけて練習していきたいと思います。

★HIROSE No.3 弓道部 部長 長谷川蓮さん（大沢中学校出身）

我々、宮城広瀬高校弓道部は個人が全員予選突破、団体でも県ベスト16を目指し、日々練習に励んできました。今まで教えてくださった指導者や支えてくださった先生方、家族や友人の応援に感謝しつつチーム一丸となって最後まで全力で戦い抜きます。応援よろしくお願ひします。

★HIROSE No.4 男子ソフトテニス部 部長 庄子捺葵さん（広陵中学校出身）

こんにちは男子ソフトテニス部です。
私たちは19人で活動しています。今年はそのうちの1ペアが地区総体で、予選を突破して県大会に行くことができました。団体では昨年2回戦までしか行くことができなかつたので今年は2回戦を超えることができるよう頑張ります。3年生は最後の大会になるので悔いが残らないように頑張ります。

★HIROSE No.5 女子ソフトテニス部 部長 杉浦望結さん（大沢中学校出身）

私たち女子ソフトテニス部は現在3年生3人、2年生1人、1年生4人の計8人で活動しています。今年は団体戦2回戦突破を目標として、毎日の練習では楽しみながらも真剣に取り組んでいます。昨年は初戦で負けてしまい、とても悔しい思いをしました。3年生はこの大会で最後になってしまって、勝敗にこだわりながらも楽しんで試合をし、引退できるようにしたいです。

★HIROSE No.5 剣道部 部長 阿部真宙さん（大沢中学校出身）

今回の高総体が、3年生にとっては最後の大会になります。部員の殆どが高校から始めて、そこからたくさん練習をして、結果が残せるよう今まで頑張ってきました。部員全員が、剣道を始めてからこれまでの間に、見て、経験してきたことの全てをこの大会、相手にぶつけ、一片の悔いも残さず大会に臨めるように頑張ります。

私は小学2年から始め合計10年間やってきました。これまでの集大成として自分の剣道を全て出し切り、悔いのない戦いをしてきます。

★HIROSE No.6 女子バレーボール部 部長 小池栄音さん（広瀬中学校出身）

私たち女子バレーボール部は、日々の練習を改善するために県総体までのチーム目標を部員全員で出し合いました。「一人一人声を出しメリハリをつけて自分から行動する」をチームとして、それぞれが出したものを個人として意識しながら練習に取り組んでいます。当日に良いプレーができるように、そして同時に目標を達成するためにも最後まで緊張感を持って練習に臨み、技術やチームワークを高めていきたいです。

★HIROSE No.7 硬式野球部 部長 佐々木力さん（中山中学校出身）

私たち硬式野球部は、夏の宮城県大会に向けて日々練習に取り組んでいます。私たちのチームは、昨年に比べたらかなり強くなりました。練習試合での勝ちも増え、実績のある高校にも勝てるようになります。自分たちの野球ができるようになってきました。ただ、春の大会では勝ち切れるところを勝ち切れず、県大会出場とはなりませんでした。その悔しい結果を忘れずに、私たちは夏に練習してきた成果を全て出せるように、全員で一つの目標に向かって頑張っていきます。

楽天イーグルス学校観戦プログラムに参加

5月13日（火）、今年度も楽天イーグルス学校観戦プログラムに参加し、千葉ロッテ戦を観戦しました。当日は、試合観戦だけではなく、学生限定イベントの学校対抗リレーや代表生徒によるスクーデントロード（楽天イーグルス勝利時にヒーローインタビューに向かう選手をハイタッチで迎えるイベント）にも参加しました。

学校対抗リレーは、予選3位で決勝に進むことができませんでしたが、イーグルスが9回裏に劇的なサヨナラ勝ちをおさめたことで、スクーデントロードを経験することができました。また、試合が進むなかで、本校生徒が、千葉ロッテの選手が放ったホームランボールを捕球するという奇跡も起きました。天候にも恵まれ、とても熱気あふれる1日となりました！



生徒会誌『清流』で振り返る HIROSE（ヒーローズ）の青春

本校は昭和58年4月に創立し、40年以上にわたり地域とともに歩み続けてきました。本校は、「自律・自照・自愛」を校訓とし、多くの生徒たちがその理念のもとで学び、巣立っていきました。創立以来生徒たちは、その折々に何を考え、何を思い、青春の炎を燃やしてきたのでしょうか。学校便りでは、生徒会誌『清流』などをもとに、「“HIROSE”の青春」を振り返ります。

今号では、『清流』創刊号に記載されている、第1期生徒会執行部生徒会長の原稿の一部を抜粋します。また、創立当初、強豪校として名をとどろかせた女子サッカー部の原稿も御紹介します。当時の生徒たちの息づかいが少しでも感じ取っていただければと思います。

○第1期生徒会執行部 生徒会長の原稿

私達が行った行事は、新入生歓迎会、クラブ紹介、さつき祭、球技大会、陸上競技大会とどこの生徒会でもやっているようなありきたりなことばかりでした。しかし、私達、伝統のない第1期生徒会としては、これが精一杯だったのかもしれません。いえ、これしかできませんでした。もっともっとやりたいことはありました。でもまず、地面がなければ何も存在しないのと同じです。私達は、その地面を固めたのだと思えば悔いはありません。（略）

本当のところ、生徒会長という役は大変で、いつも、もう二度とやりたくないと思っていた。でも私は一生懸命やったという充実感はありました。だから今、はっきりいえます。このままではいけないので。みなさんもっと生徒会活動に興味を持ってください。あなた方の、私達の生徒会なんです。

○女子サッカー部の原稿

昨年11月に行われた、第3回東北地区女子サッカー選手権河北旗争奪大会で、努力の甲斐あって優勝することができたので、今年3月に、東京で行われる全国大会に向けて、毎日がんばっています。この全国大会には、各地方での予選を勝ち抜いてきた有力なチームばかりが集まっているので、たいへん苦戦を強いられると思いますが、できれば1勝したいと思っています。

6月の主な行事予定

- 4日（水）耳鼻科検診（1年）
- 7日（土）～9日（月）県総体
- 7日（土）登校日 行事2時間
- 9日（月）特編2時間
- 10日（火）振替休日
- 11日（水）衣替え完全実施
- 12日（木）総体報告会
- 19日（木）～24日（火）第1回定期考査
- 25日（水）自宅学習日

7月の主な行事予定

- 1日（火）、3日（木）就職模擬面接
- 2日（水）みやぎ学力状況調査
- 9日（水）就職説明会①
- 10日（木）性教育講座（1年）
- 14日（月）～23日（水）三者面談 3時間授業
- 24日（木）終業式